

平成16年5月20日

各位

会社名 株式会社ピクセラ
代表者名 代表取締役社長 藤岡 浩
(コード番号 6731 東証マザ - ズ)

**世界初となる USB2.0 インターフェースを使用した DV 映像の取り込みを可能にする
USB Video Class 対応 LSI および DV to USB2.0 PC Transfer Cable を発売**

~DV to USB2.0 PC Transfer Cable (以下「変換ケーブル」)は5月3日~5日に米国シアトルで開催された「Microsoft WinHEC2004」にて Microsoft 社による USB Video Class ドライバデモンストレーションで同クラス準拠デバイスとして紹介され好評を博しました。~

当社は、世界初となる USB2.0 インターフェースでの DV 映像の取り込みを可能にする USB Video Class 対応 LSI (PIX-MC20) および PIX-MC20 を搭載した変換ケーブルの発売を開始いたします。

世界初となる USB Video Class 対応 LSI (PIX-MC20) および変換ケーブルは、当社が USB Video Class 策定ワーキンググループ (1) のメンバーとして開発を行ってきたものです。

USB Video Class ドライバは Windows XP の最新版 (Service Pack2) で OS 標準ドライバとして組み込まれる予定です。これにより本技術が搭載された製品は接続するだけで簡単に USB2.0 インターフェースによる DV 映像の取り込みが可能になります。

一方、本 LSI を内蔵した変換ケーブルは 2004 年 5 月 3 日 ~ 5 日に米国シアトルで開催された「Microsoft WinHEC 2004」にて、Microsoft 社による USB Video Class 準拠デバイスデモンストレーションの中で採用例として紹介され、国内外の参加者から高い注目を集めました。

今回の技術を用いることで、今まで IEEE1394 インターフェースでしか取り込むことのできなかったデジタルビデオカメラの DV 映像がパソコンで普及率の高い USB2.0 インターフェースで取り込むことができるようになるため、当社では今後世界中で需要が広がるものと予測しております。

本変換ケーブルは、自社製品として日米で発売すると共に、大手デジタルビデオカメラメーカーのカムコーダー製品のオプション品としての OEM 供給や OEM 先との共同プロモーションによる国内外での斡旋販売を見込んでおります。

また、PIX-MC20 は、大手デジタルビデオカメラメーカーへサンプル供給の結果、その技術が高く評価され受注が見込めるため、2004 年 6 月より量産を開始することとなりました。

これらの製品の業績に与える影響は、来期以降 2 年間で PIX-MC20 が約 40 億円の売上を、変換ケーブルが約 1 億円の売上を見込んでおります。

1 USB Video ClassはUSB規格策定団体USB Implementers Forum, Inc. (通称USB IF)が策定した規格で、USB経由の映像信号の送受信、および装置の制御(再生、停止、ズーム等)を行う為のクラスになります。

以上



(PIX-MC20)

本リリースについてのお問い合わせ
株式会社ピクセラ 営業部 営業企画G
TEL : 06-6633-3500 / FAX : 06-6633-3550
担当 野村 (nomura@pixela.co.jp)